

1年間で  
技術経営修士  
(専門職)の  
学位取得

## プロジェクトマネジメントコース

日本工業大学 専門職大学院  
技術経営研究科 技術経営専攻

## □ 日本工業大学 専門職大学院 技術経営専攻(MOT)

実務経験を有する社会人を対象として、急速に進展する技術革新や経済・産業のグローバル化に対応出来る技術経営のプロフェッショナルの育成を目指しています。

## 【3つの専門コース】

- プロジェクトマネジメントコース
- 中小企業技術経営コース
- 新事業創造・起業コース

## 【6つの特長】

- 働きながら1年間で「技術経営修士(専門職)」の学位が取得できます。
- 実務に役立つ高度な専門知識が修得できます。
- 実務家教員が高度専門人材を育成しています。
- 学歴を問わず、実務経験のある方に門戸を開放しています。
- 年齢、経歴、業種・職種がさまざまな人と交流できます。
- 駅から2分の交通至便で快適なキャンパスです。

## □ プロジェクトマネジメントコース

ITシステム開発、建設事業、製造業における新技術や新商品の開発、プラント等の産業用の施設・設備の建設、さらには地球環境問題への各種の対応など、さまざまな分野のプロジェクトを、計画通りに確実に実行するためのプロジェクトマネジメントの重要性は広く認識されつつあります。さらに、市場と競争が世界中に広がっている現代では、事業構造の変革や基盤技術開発など、企業が事業戦略として競争力を高め、また新たな収益源を創造する殆どの仕事がプロジェクトの形で行われています。

こうした中で、契約したあるいは与えられたプロジェクトの確実な遂行することはもとより、新たに優れたプロジェクトを作り出していく能力が求められています。本学のプロジェクトマネジメントコースは、こうした幅広い能力を持つマネジャー、さらには将来の経営幹部の育成を目指しています。

## 【このような方に勧めます】

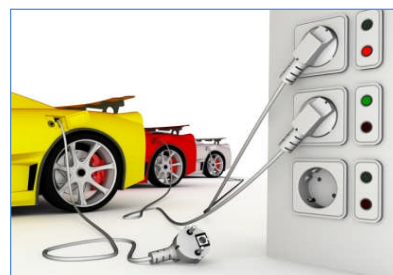
- プロジェクトの大小を問わず、所定の予算と期間の範囲内で完成させる能力を磨きたい。
- プロジェクトマネジメントの経験はあるが、より高度なプロジェクトマネジャーへとステップアップしたい。
- 事業戦略を実現するためのプロジェクトについて、企画から実践までの全プロセスを、マネジメントと技術の両面で全社的に推進できる幅広い実践力を身につけたい。
- 社内あるいは事業としてコンサルタント業務を行っているが、プロジェクトマネジメントの知識が必須になっている。
- プロジェクトマネジメントに関するPMAJなどの権威ある資格(PMS, PMRなど)を取得したい。



情報ネットワークシステムプロジェクト



建築・都市インフラシステムプロジェクト



新技術・新商品開発プロジェクト



プラント/産業システムプロジェクト



地球環境問題プロジェクト

**日本工業大学 専門職大学院**  
大学院技術経営研究科 技術経営専攻

<http://mot.nit.ac.jp/>

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5

アクセス: 地下鉄神保町駅(半蔵門線、都営三田線、都営新宿線)より徒歩2分  
地下鉄九段下駅(東西線、半蔵門線、都営新宿線)より徒歩5分  
JR総武線水道橋駅より徒歩10分

問合せ先: 日本工業大学 専門職大学院

TEL: 03-3511-7591 FAX: 03-3511-7594

e-mail: mot@kanda.nit.ac.jp

## 【PMAJ認定資格】P2M資格関連授業科目

日本工業大学専門職大学院では充実したプロジェクトマネジメント教育の一環として、日本プロジェクトマネジメント協会(PMAJ)と提携し、P2M資格取得や継続学習のための授業科目を整備しています。

- PMC資格試験準備**:「PMC試験対策講座」はPMC(プロジェクトマネジメントコーディネータ)資格試験に対応した事前学習科目としてPMAJより認定されています。本科目を受講することで、PMCの受験資格が得られます。(注1)
- PMS資格試験準備**:「戦略実践プログラムマネジメント」および「P2Mプログラムマネジメント演習」はP2Mの主要なテーマであるプログラムマネジメントに関する基本知識の学習と、PMS(プロジェクトマネジメントスペシャリスト)資格試験に対応した解説と演習を行います。(注2)
- P2M継続学習科目**:プロジェクトマネジメントコースの専門科目・関連科目はPMS資格に関する継続学習科目としてCPUポイントが認定されます。(注3)
- 聴講生制度**:1科目単位でも受講可能な聴講生の制度があります。

(注1)PMC資格の受験には、PMAJが認定した事前学習(24時間以上)の受講が条件となります。

(注2)PMC資格保有者はこれら2科目を、それ以外は「PMC試験対策講座」を含む3科目の受講を推奨します。

(注3)一部に対象外の科目があります。PMAJはPMS資格者に対し5年間で80CPUポイント以上の継続学習を義務付けています。原則として授業1時間当たり1CPUポイントが付与されます。



授業風景



グループ討議



海外プロジェクトで活躍する在校生

## プロジェクトマネジメントコース 関連授業科目

充実した授業科目で、実践力あるプロジェクト/プログラム マネジャーの育成を目指しています。

### 【プロジェクトマネジメントコース専門科目】

改革推進プロジェクトマネジメント/ソフトウェア・プロジェクトマネジメント/戦略実践プログラムマネジメント/P2Mプログラムマネジメント演習/プロダクト・イノベーション/中小企業のプロジェクト立案(ケース)/建設ビジネス・プロジェクトマネジメント/ビジネス・アンド・システムインテグレーション/PMC試験対策講座

### 【主要な関連科目・共通科目】

技術経営基礎/イノベーション・マネジメント/イノベーション技術総論/MOTのための価値経営/会計学基礎/マーケティング論/実践的統計解析/企業法務/IT経営戦略/知的財産戦略/ビジネス・プロセス・リエンジニアリング/その他

### 【技術経営プロジェクト研究】

各学生自身の実務上の課題をテーマとして、指導教員の下で実践的な課題研究を行う。

(注:授業科目は一部変更される場合があります。)